

令和8年度JA共済総研セミナー

参加費無料

(要・事前申込み)

地域農業の継続のために ～農業支援サービスとJAの役割～



令和8年12月4日(金) 13時30分～16時00分(開場13時)

開催形式：会場開催＋オンライン配信(Zoom)

経営規模の拡大や農業者の高齢化により農作業を担う労働力の不足が深刻化し、全ての作業を自前で行うことが難しい経営体が増えています。

国は、こうした状況を踏まえ、農作業受託やデータ解析等を担う「農業支援サービス事業体」の育成を食料・農業・農村基本計画に位置付け、人材育成や機械導入等を支援する事業を進めているほか、農協事業における農業支援サービス等のあり方検討会を開催し、本年4月に報告書を取りまとめています。

そこで当研究所では、国の取組・支援内容やJAおよび民間企業の事例を紹介し、どのようにJAが関与すれば農業支援サービスの提供体制を構築・継続させることができるかを考える場として、当セミナーを開催します。

お申込み方法

当研究所ウェブサイト(<https://www.jkri.or.jp/>)の申込フォームよりお申し込みください。スマートフォンからお申し込みされる場合は、次のQRコードからお願いいたします。



個人情報の取扱いについて

お申し込みいただいたお名前、ご所属等の個人情報は、お申し込みいただいたセミナーに関する業務連絡のみに使用し、他の目的には一切使用しません。

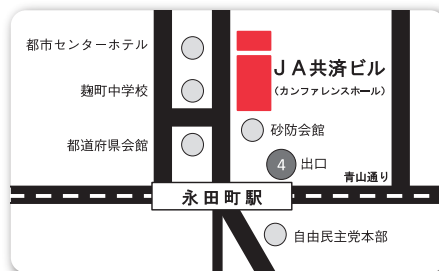
プログラム・登壇者(予定)

- 基調講演：農林水産省 農産局長 山口 靖 氏
- 取組報告：一般社団法人 農林水産航空・農業支援サービス協会 常務理事 島田 和彦 氏
- 調査報告：一般社団法人 JA共済総合研究所 調査研究部 研究員 高木 英彰
- 事例報告1：越智今治農業協同組合(愛媛県)
- 事例報告2：大信産業株式会社(広島県)
- パネルディスカッション

※事例報告では、ドローン防除等を中心とした農業支援サービスを実践されているJA・企業にご登壇いただく予定としております。

会場

JA共済ビル カンファレンスホール
東京都千代田区平河町 2-7-9 JA共済ビル 1階
(東京メトロ有楽町線・半蔵門線、南北線【永田町駅】
4番出口 徒歩2分)



【主催】一般社団法人JA共済総合研究所 (<https://www.jkri.or.jp/>)

【お問合せ先】調査研究部(担当：岡村・上田・木下)

TEL: 03-3262-9658 e-mail: seminar@jkri.or.jp